

# 社協ごしよがわら

令和4年  
12月号

編集・発行/社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855  
〒037-0033 五所川原市字鎌谷町502-5 URL http://gccsw.net/ E-mail owner@gccsw.net  
■金木支所・電話 0173-53-2241 ■市浦支所・電話 0173-62-3285

## 子ども宅食おすそわけ便 ボランティアの声

### 「天理教西北I・II支部」

令和4年2月から、前日の準備や配達活動、食材寄付など、多方面にご協力をいただいています。



前回参加した田中さんは、「配達先のご家族から感謝の言葉をかけられ、やりがいを感じている。利用する世帯が増え準備作業も多いが、協力し続けることに意味があると思うし、これからも力になりたい」と、言葉に力を込めて語りました。

▲「さあ元気を届けよう！」配達前に仲間たちとワンショット。

## 偶数月の月末だけのボランティアです！

### 「子ども宅食おすそわけ便」ボランティア受付中！

配布食品の袋詰めや子育て世帯への配達などのボランティアを大募集！「ボランティアには興味あるんだけどなかなか一歩踏み出せない…」そんなあなたを必要としています！活動者の都合に合わせて作業内容や時間等を調整できます。

次回活動日は  
12/17 (土)  
準備ボランティア 12/16 (金)  
14:00~16:00  
配達ボランティア 12/17 (土)  
※午後の時間帯で調整できます



▲配布する食品を、流れ作業で袋詰めしていきます。 ▲寄付のお米を2kgずつに小分け、子育て家庭に思いをこめて。

問い合わせ先) 五所川原市社協 TEL 34-3494

## ありがとう

(敬称略)

### ■寄付金

里山ボランティアグループ 5,000円  
ELM 65,000円  
金木もっこの会 10,000円

### ■物品

●日本赤十字青森県支部 ボディシート96袋、クールジェルシート192袋  
●秋村志信 大人用紙おむつ6袋、尿取りパッド10袋  
●(福)みなと寮みなと弘済園 缶飲料水6箱  
●ELM レトルトご飯、カップ麺、袋めん、おでん、親子丼、調味料、離乳食など  
●匿名 紳士服類8点、はんちゃ8着

### ■アルミ缶・プラスチック

●五所川原 井口友子、池田巖、小野勝義、白川重治、対馬利恵、伝法谷敏、鳴海寧子、福土弘子、藤田成保、三浦トシ、山口喜久、米谷美智子、和島千枝、堀内結人、(株)岩屋精肉店、NPO法人ほほえみの会、うめたふれあいセンター、角弘スタンド広田店、クリーニングサンみわ、ケアホームのりた、五所川原みなみスポーツ少年団、五所川原ライオンズクラブ、ザ・田町栄町元気教室、児童サポートスマートブレイン、ジャンボドライブ五所川原、スズキ五所川原、青山荘、第一生命保険、津軽考古学会、



▲「一年かけて集めました！また集めて持ってきます！」と元気いっぱい。五所川原みなみスポーツ少年団のみなさん

津軽石油(株)、東邦薬品(株)弘前営業所、みちのく銀行松島支店、山本水産、ラサンブレ御所、(株)丸清起業、(株)毛内酒店

### ●金 木

秋元京子、秋元祐子、浅野勝義、伊藤たね、小田桐ヒデ、小野元康、金嶋春春、木村武則、今金明、今せち、今由春、澤田正、田中豊志、丹場富子、津島マツエ、長尾典子、長尾匠時、中西たけ、中谷勝治、前田みき子、三国谷由次、山中義弘、芳村君子、あしの園、芦野清博、金木塾、金木鍼灸院、金木総合支所、かなざり病院清保係、県猟友会金木支部、しらはる、津島ふとん店

### ●市 浦

相川勢子、小野由紀子、亀田幸美、市浦医科診療所、JAつがるにすぎた市浦事業所

### ■子ども宅食への寄付

●土岐敬一=りんご60kg  
●(株)サン・コーポレーション=カップ麺200個

- 工藤幸太=紙パンツ3袋、子ども用不織布マスク2箱、おもちゃなど
- (株)みよし野=白米180kg、ネギ10kg
- 亀田幸美=黒胡麻そうめん1箱
- 第一柳町々内会=女性用品65個
- 吉田純子=お菓子、カップ麺、飲料水、消毒ジェル、ティッシュペーパーなど
- 青森県農業協同組合中央会=白米600kg
- つがるにすぎた農業協同組合=白米630kg
- 明治安田生命保険相互会社青森支社五所川原営業所=子ども服類、絵本類、リュック、ズックなど
- 加藤忍=即席めん類、レトルト食品類各10袋
- (株)みかみ商事=お菓子類16箱
- 天理教西北I・II支部=りんご10kg、ティッシュ類30個、野菜類5kg、お菓子類10個など
- 亀田幸美=コーヒーセット1箱
- (株)裕健ひなた薬局=日用品類140個
- 匿名=玄米90kg、白米59kg、缶詰7個、カップ麺15個、飲料水32個、野菜ジュース13本、レトルト食品27個、おしりふき9パック、子供用おむつ5パック、プチマット100袋など



「子育て世帯のため」に白米630kgの寄付につがるにすぎた農協副組合長 渡谷勝志代表理事  
継続的な協力を申出する明治安田生命青森支社五所川原営業所 小林美奈子さん

## 歳末たすけあい募金 このまちに活かす

「歳末たすけあい募金」は赤い羽根共同募金の一環です。「出張サンタクロース事業」など年末に行う事業に活用し、皆さまのご協力を得ながら地域の支えあい活動に役立てられています。

### 出張サンタクロース事業

ひとり親世帯のお子さまに、サンタからクリスマスプレゼント！「サンタに会いに行く」「サンタがお家に来る」二つのパターンから選べます。



「地域福祉センターで待ってるぞーっ！」byサンタクロース

〈と き〉 12月24日(土)  
会いに行く▶地域福祉センター(機森森24-38 ☎33-0702)  
14:00~19:00【サンタが待ってるよ!】  
お家に来る▶14:00~17:00【サンタが行くよ!】  
〈対 象 者〉 市内に住所を有するひとり親世帯(父子・母子)等の乳幼児(0歳から未就学児)

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本



【本 社】五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487・FAX 0173(34)4459  
URL http://www.artprt.co.jp E-mail net@artprt.co.jp  
【つがる支店】つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245・FAX 0173(42)8085

## 青森県認証介護サービス事業所



- ◎小規模多機能型居宅介護 ケアホームのりた TEL 34-4856
- ◎小規模多機能型居宅介護 ふれあいホームいこい TEL 26-5518
- ◎高齢者グループホーム・認知症対応型通所介護 憩いの家 TEL 33-4301
- ◎居宅介護支援・訪問介護・介護タクシー ケアセンターいこい TEL 33-4308



ご相談受付 介護を必要としている人々の人生を、より味わい深いものにするために、私どもは、精一杯のお手伝いをさせていただきます。ご利用の相談やお聞きになりたいことがありましたら上記電話番号までお気軽にご連絡下さい。

## 「階段こわい」「ゆっくりでいいよ」

### 福祉の心を育む小学生

重りや器具を身体中に装着して、高齢者の身体がどれくらい動きにくくなって歩くことが大変になるのか。指先の動きも制限されて鉛筆も握りにくくなることを体験した子供たちは、「おじいちゃんには、ゆっくりでいいよ。って言ってあげたり、優しくしたい」と感想を話します。



車いすに乗る怖さを声かけて軽減

車いすを自分で操作した後で、介助する側に回る。いつも何気なく歩いている少しの段差でも進めずに苦勞し、車いすでの移動の大変さを

実感すると同時に、利用している人と介助する人が心を通わせていれば、とても安心できることを身をもって感じ取っています。

講師は、車いすを使って生活する人、手話でコ

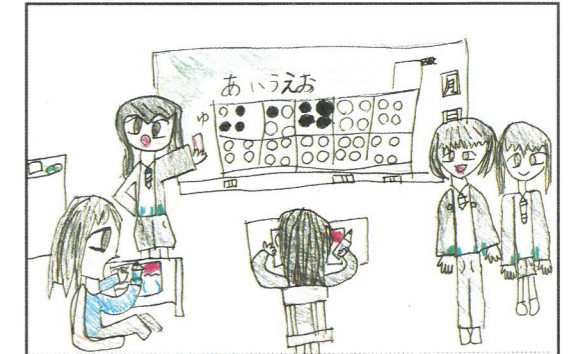
ミュニケーションをとる人、目が不自由な人などが登場し、疑似体験や子ども達に身近な場面を想定した当事者ならではの話題で語りかけます。

「皆さんの優しい行動が増えれば、私の不自由なことはどんどん少なくなる。」と。

子ども達はこの体験で、当たり前でできたことが、障害や老齢によって大変になることを知り、人間には違いがあるけど、このまちで一緒に暮らしていくために、どうしたらいいのか考えることができています。小さなことに気づき、手を差し伸べる「福祉の心」が芽生え、成長していくでしょう。



杖があってもこわく、文字書きも大変



今日は点字を教えたことありがとうございます。点字をうって、とても楽しい気持ちになりました。点字は目が不自由な人が手でこわく、鉛筆で字をよむと、言うことがわかりました。またうつときはうらの反対にうつこともわかりました。それと、うつたらぼこぼこになるのかかわってよかったです。インターネットで点字を買って点字をわんしょうしたいです。うらわたいは点字をうつ人になりたいです。  
中央小3年1組 20番 對馬 有莉 より

## 手話言語フェスティバル

内容: 手話を普及・啓発することを目的に行うイベント

日時: 12月25日(日) 13:00~16:00

場所: 五所川原市中央公民館

問い合わせ: 35-2111 (市役所障害福祉係)

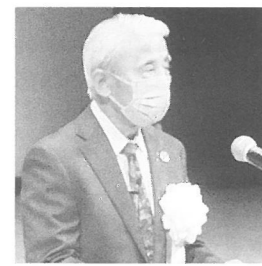
## 12/3~12/9は障害者週間です

12月3日から一週間は障害者週間です。関心と理解を深め、障害者が社会、経済、文化その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高められるよう、この機会にあなたも行動してみませんか。ボランティアセンター(社協内)では、福祉体験やボランティア活動見学などのコーディネートをしています。(関連3面)

# つながりを築き 豊かな地域つくろう

## 五所川原市社会福祉大会 福祉功労者・団体を表彰

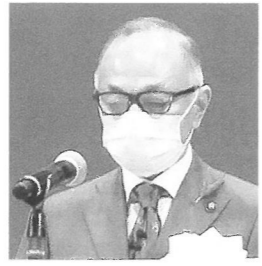
五所川原市社協と市は10月22日(土)、オルテンシアにて市社会福祉大会を開催し、地域福祉の発展に功績のあった個人および団体を表彰しました。



▲課題解決に柔軟に取り組むと乗田会長は式辞

乗田孝一市社協会長は、進行する少子高齢化や厳しい経済状況に加え、コロナ禍によるつながりの希薄化が全世代において課題を抱えたまま孤立する深刻な社会状況を指摘、支援を必要とする人を見逃さないために行政や地域住民の方々と協働し、多様な課題に対して柔軟に取り組むことを誓いました。

佐々木孝昌市長は、住み慣れた地域で誰もが安心して生活できる地域共生社会の実現のために「地域で支え合う健やか・安心な暮らしづくり」を基本政策の一つに掲げ、一人ひとりの生活に寄り添う相談支援体制の充実をはじめ各種事業を推進していることを報告し、また誰ひとり取り残さない社会を実現するためには地域住民が一体となった連携・協力が大切であることを強調しました。



▲佐々木市長は連携が共生社会を実現すると挨拶

受賞者を代表し市民生委員児童委員連絡協議会の山本典子さんは、今回の受賞は地域の皆様からの指導や家族の協力があってこそと感謝を述べ、これからの福祉活動の大きな力になると言葉に力を込めました。

大会には約400名が参加し、NHKおかあさんといっしょの番組で体操のお兄さんとして活躍した佐藤弘道氏の講演やホール内の様々な催し物を回り見て、楽しみながら学びを深めていました。



オープニングを飾る五所川原第一中学校吹奏楽部



「健康。笑顔。元気。みんなの宝物」と題し講演する佐藤弘道氏



災害ボランティアセンター展示コーナーではダンボールベッドを体験!



▲受賞者代表で表彰状を受ける山本典子氏

### 受賞者のご紹介 (敬称略)

#### 表彰の部

山本典子	松坂果
鈴木優美子	藤田一志
白川信一	澤田隆兵
尾崎敏志	加納成子
浅利侑	竹越敬子
石崎裕一	龍野恵子
三上優子	前田利智子
岡田千秋	福井由紀子
鳴海寧子	藤田門一
鳴海雄太	三和幸恵
成田亜由美	太田千佳子
三上真由美	高橋佑樹
寺田久美子	木村美佳子
白塚静子	小野真輝
小野晃司	(以上29個人)

#### 感謝の部

あおぎん五所川原年金友の会  
 飯詰を元気にする会  
 石岡正幸  
 うめだりんど園  
 葛西光昭  
 加藤忍  
 株式会社アグリコミュニケーションズ津軽  
 株式会社川浪米穀店  
 株式会社サン・コーポレーション  
 株式会社竹内組  
 株式会社みかみ商事  
 株式会社みよし野  
 株式会社恵めぐみ薬局  
 株式会社裕健 ひなた薬局  
 カラオケみちのく会  
 公益社団法人五所川原青年会議所  
 ごしょつがる農業協同組合  
 ごしょつがる農業協同組合青年部  
 五所川原ライオンズクラブ  
 五所川原中央ライオンズクラブ

五所川原東日流ライオンズクラブ  
 五所川原金木ライオンズクラブ  
 五所川原街づくり株式会社  
 齋勝建設株式会社  
 JAつがるにしきた女性部  
 松緑神道大和山 広田支部  
 新日本舞踊 藤都流 松誉会  
 高見会深見ユキノ一行  
 つがる逍遙会  
 つがるにしきた農業協同組合  
 天理教 西北Ⅰ支部  
 天理教 西北Ⅱ支部  
 成田りんご農園  
 日本道路株式会社東北支店青森合材センター  
 日の出町町内会  
 法永寺  
 北斗エンタープライズ  
 有限会社 其田農園  
 連合青森西北五地域協議会  
 (以上36団体・3個人)

#### 青森県社会福祉大会表彰 (14個人・敬称略)

葛西 義明	片山キリ子	木田 昭二	垂石 松夫	今 清比古
相馬 良子	高橋 潔	中村のり子	坂本 敏子	村元 秀子
土岐 泰教	亀田 幸美	小田桐智裕	亀田 春実	

#### 青森県共同募金会会長表彰 (4個人・敬称略)

柏谷祐美子	成田 哲子	小林まち子	久保田てつみ
-------	-------	-------	--------

# 福祉体験とボランティア 気軽にトライ

福祉(しあわせ)の充実には、福祉の仕事に関わる人たちだけでなく、地域住民だれもが関心や理解をもち、支援を要する人などにあたたかい心で接することが大切です。

車いすで犬の散歩をしてみる、会社の朝礼で「おはよう」に手話を交えてみるなど、日常場面に福祉の要素を想像し、関心を広げてみてはいかがでしょうか。

学校や職場、知人グループなどで興味ある事項への理解を深めるには、ふくし出前講座(個人相談にも対応)をご利用ください。

#### 出前講座 申込みは34-3494

職場や知人グループ、有志などが講話や体験(車いす、アイマスク、手話、点字、高齢者など)で学べます。

時間は30分程から調整できます。

#### Qどんな活動がある?

関心やアイデアで広がります。

- 芸能、マジック、手芸等で地域の人々が喜ぶ
- 将棋、トランプ、料理作り等を通じて交流が広がる
- 空き缶、不用品を活かし、募金等で環境保護や財源づくり
- 電話や近所でのおしゃべり等で元気確認や見守り合い
- 手話、点訳、自動車運転等を活かして外出や自立の支援
- ゴミ拾い、除雪、災害救援等で環境の整備
- 運動指導、健康づくり、学習支援、国際交流等の経験・知識で地域づくり

#### Qいつ、どこで活動するの?

希望や事情で調整できるものもあります。

- 都合良い日時や回数、希望する場所(近所、施設、自宅など)のできる活動など、相談により調整できるものもあります。

#### Qボランティアって参加しにくい感じだけど?

相談や見学をお勧めします。

- ボランティア市民活動センター(社協内)は、関心あることの情報提供、相談などに応じ、ボランティアの気軽さや楽しさを案内しています。

#### 相談

手話を題材にしたドラマから、関心を持ちました。近くで手話に関連する活動はありますか。

→「手話サークルひまわり」があり、年齢や職業も多様で、和やかに活動しています。見学もできるので、一緒に行ってみましょう。

## 3年ぶり! ボランティアと笑顔はじけた「愛の輪レクリエーション大会」



綱引きの感覚、久しぶり過ぎる!

9月17日(土)、五所川原市民体育館にて開催し、障がい者やボランティアなど約150名が参加しました。障がいを持つ方と地域住民等がレクリエーションを通して相互理解を促進することを目的とした本大会は、コロナ禍による中止を経て実に3年ぶりです。

障がい施設からの参加者は「いろんな人たちと会えることを楽しみにしていた、とても楽しい時間だった、来年もきっと参加する」と、高揚した気持ちを抑えきれない様子でした。

ボランティアで参加した高校生は、汗をぬぐいながら「やり切った!」と清々しい表情を見せ、「来年も手伝いたい」と抱負を述べました。

## まちがいさがし

### 10月号のこたえ

正解者の中から抽選で10名の方に景品を発送します。



電気のこと 暮らしのこと

## お宅の困ったは 丸英 承ります

マルエーデンキ一番館  
 つがる市柏稲盛幾世171 TEL 0173 (27) 5101

丸英設備  
 株式会社 丸英でんき  
 〒037-0056 五所川原市東広30-43 TEL 0173-35-0103

空調設備 給排水設備 電気工事